

ハワイ宣教

私たちの前に置かれている競争を忍耐をもって走り続けようではありませんか。信仰の創始者であり、完成者でイエスから目を離さないでいなさい。ヘブル12：1-2

5月末で私たちがハワイに遣わされて24年となりました。皆様のこれまでの尊いおさげ物とお祈りに心から感謝します。

4月28日には、堀本眞太郎兄（15才）、真桜姉、美桜姉（13才）のバプテスマ式がありました。彼らはお父様のお仕事のために2年の予定でハワイに引っ越して来られました。日本での教会生活（船橋、沖縄、北海道）を通してすでに救いの決心、バプテスマの思いが与えられていた三人はハワイで明確な決心へと導かれました。バプテスマ式には日本からおじい様とおばあ様も来られて共に主の御名をほめたたえる機会をいただきました。

日曜学校だけでは補えない霊的な成長と信仰の交わりために始まった中高生会は当初の目的からさらに恵みが広がり、子供たちが同級生を誘ったり、以前に来ていた子供なども参加しています。金曜日の夕方に集い、食事の後にメッセージと応答の時間を持ってから分級にわかれます。それぞれの霊的な状態は違いますが、子供たちの様子を知って祈れる機会となっています。この子供たちが主と教会にしっかりとつながるためにこの集まりが用いられること祈っています。

イースター礼拝には新来会者として、堀本ご家族の近所に住むHご家族と日曜学校の生徒の同級生とお母様の出席がありました。この日の礼拝は通常より早く始まりました。早朝礼拝をささげながらイエス様の復活の朝をより思う機会をいただきました。その後もHご家族は続けて礼拝に出席して下っています。

日曜学校では5月末で学校が夏休みになるのに合わせて、6月は子供たちの出席の励ましと霊的な成長のためにサマースペシャル月間となります。昨年この時から来ているラフィエル君は今ではすっかりレギュラーメンバーとなっています。今年はオリンピック年に合わせてのレッスンと励ましのための出席と暗唱聖句に応じての金や銀、銅メダルを目指しています。



イースター礼拝



特別賛美
美桜&真桜とおじい様の三澤兄



眞太郎兄



真桜姉



美桜姉

ビーチでのバプテスマ

2024年6月
上久保 崇 窓